

2024 年度事業計画及び収支予算に関する件

一般社団法人日本老年歯科医学会 2024 年度事業計画案

2024 年度の本学会は、定款第 3 条に則り、下記の事業を行うものとする。

記

1. 学術大会、その他各種学術集会の開催

- 1) 第 35 回学術大会／札幌コンベンションセンター／北海道大学、北海道医療大学
- 2) 支部セミナー：支部セミナー開催の支援
- 3) 学会主催セミナー：会場型・オンライン型 3 回程度／歯科衛生士対象セミナー含む
- 4) 学会・セミナーの共催・後援：関係団体からの依頼に対応する

2. 学会機関誌及びその他の出版物の刊行

- 1) 「老年歯科医学」第 39 巻 1 号～4 号、supplement 号・論文執筆支援
- 2) ニュースレターの発行（年 4 回）
- 3) Gerodontology の後援
- 4) その他
 - ・ 本会発行物の海外への発信

3. 高齢者の歯科医療及び健康に関する認定医等の養成ならびに認定

- 1) 研修：養成および資格更新
 - 「高齢化と社会」「老化と身体」「歯科訪問診療」「摂食嚥下リハ」「医療倫理、患者」「医療者関係の構築」「医療安全」「院内感染対策」「医療関連法規」「医療経済」等の研修の実施
- 2) 認定：認定医、専門医、指導医、研修機関の認定
 - ：摂食機能療法専門歯科医師の認定
 - ：公益社団法人日本歯科衛生士会への認定歯科衛生士の推薦
- 3) 総合歯科専門医（仮称）制度の検討
- 4) 広報：認定資格の学会内外への啓発

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

- 1) 口腔機能低下症アプリの運用
- 2) 2024 年度老人保健健康増進等事業（予定）
- 3) 歯科衛生士の研究支援
- 4) 研究倫理の啓発
- 5) 関係団体との調査および研究の連携渉外

「生活期におけるリハビリテーション・栄養・口腔管理の協働に関するガイドライン」
のパブリックコメントの依頼を受け、会員へパブリックコメント依頼予定

「6 学会合同口腔乾燥症用語・分類検討委員会にて口腔乾燥症新分類に準じた診断法の
検討を開始

- 6) 学会功労賞、老年歯科医学賞（渡邊郁馬賞）、優秀奨励論文賞（ラインオンアワード）、
優秀課題口演賞、優秀ポスター賞の表彰、「老年歯科医学」優秀論文賞

5. 国内外における関連団体との交流

- 1) 国内における関連団体との交流
- 2) 諸外国との団体交流の促進
- 3) 国際的な学術企画の検討

6. 高齢者の保健・医療の向上の推進

- 1) 在宅歯科医療の向上等と普及
終末期歯科医療に関するステイトメントの発表
歯科訪問診療に関するアンケートの結果公開
- 2) 病院歯科の高齢者医療および地域医療への連携を推進する事業
- 3) 認知症患者に対する歯科口腔保健・歯科医療を推進する事業
「認知症患者の歯科対応および歯科治療のあり方：学会の立場表明 2023 年版（案）」
作成
「認知症患者の歯科対応および歯科治療のあり方：学会の立場表明 2023 年版（案）」
のホームページ公開およびパブリックコメント募集
「認知症の人への歯科治療ガイドライン」改訂の準備（改訂版発刊は 2024 年（令和 6
年）（初版から 5 年後）
認知症に関する実務者研修会実施に向けて、要綱の検討を行い、開催の準備。
- 4) 参加型臨床実習マニュアルの作成
老年歯科医学実態調査報告書の公開
参加型臨床実習マニュアル「口腔機能低下症の検査」の作成
- 5) 多職種連携に役立つ用語集 WEB 版の作成に関する事業
- 6) 地域特性を踏まえた地域医療および保健福祉との連携にかかわる事業
- 7) 高齢者歯科医療における医療倫理の啓発
- 8) 社会保険へ導入された新医療技術の普及
- 9) オーラルフレイル・口腔機能低下症の啓発
- 10) 歯科医師と多職種の連携に関わる事業の推進
- 11) 急性期脳卒中患者の口腔管理に関するガイドラインの編纂

- 12) 生活期のリハ・栄養・口腔の一体的複合介入ガイドラインの編纂
- 13) 外部研究資金の活用
- 14) 歯科衛生士研究支援制度の構築および運用

7. その他、本法人の目的達成のために必要と認められる事業

- 1) 老年歯科医学に関わる用語の啓発
老年歯科医学用語辞典（第4版）の準備
- 2) 老年歯科医学の確立と普及
- 3) 学会広報事業
- 4) デジタル媒体を活用した学会運営
- 5) その他

2024 年 6 月 29 日